

NPO 法人

希望

NEWS

発行 NPO 法人希望 広報
四街道市四街道 1-6-11 田中ビル 3 階
TEL・FAX 043-421-6645
E-MAIL kibou_donguri@ninus.ocn.ne.jp
HP <http://kibou-donguri.org>

2020年 7月 NO43

巻頭エッセイ



「コロナウイルス なにするものぞ！」 小林征司

寒い冬が明けて、ようやく待ちかねた春の陽射しを受けながら新しい年度に入り、幼い子供たちは新しいランドセルで学校生活を始めるのにわくわくしていた。が、ここで思いもかけない邪魔が入った。それは今までのコロナウイルスとは違う新型コロナウイルスだった。

このウイルスは既存の薬では対応できない抵抗力と強い感染力を持っていた。

2019年12月に、中国の湖北省武漢市で発生した病原体不明の肺炎患者が急増したことが発端だった。

過去に我々はサーズ、マーズという感染症があったことを知っているが今度の新型ウイルスはその感染力の強さや速さでは以前のものとは比較にならない強力なウイルスである。強い感染力で瞬く間に世界中に広がり多くの人が命を落としている。

感染拡大を抑えるために世界中が躍起になり経済活動にも多大な影響をもたらしており、世界経済に於いてはリーマンショックを超える打撃に各国の経済が疲弊しきっている。

日本国内だけを見ても企業の活動制限で業績の大幅な悪化と、そこに端を発した従業員に対する解雇や雇止めで個人の生活まで脅かされ「コロナより先に餓死しちゃうよ！」という声まで聞こえてくるありさまだ。

5月25日付で国内の緊急事態宣言は解除されたが企業活動や個人の生活が以前の形に戻るにはかなりの時間を要すると考えられる。

だが、そんな八方ふさがりの閉塞状態の中でも、他の国と比較するとWHOの事務局長の談話にもある通り「日本はウイルスの抑え込みに成功している」と言われるように爆発的な発生が食い止められている。

これは、日本の伝統的国民性であるところの、気持ちを一つにして難局に立ち向かう心と、助け合い、譲り合うという強い意志の結集だ。「心を一つに、みんなのために自分を抑える」これは言うべくして難しい精神作用だが、我々がこの精神を失わない限り日本がウイルスに屈することはないと信じる。

手ごわいウイルスとの戦いはまだまだ収束には至らない。経済の復活にも時間が掛かる。だからこそ、いま強く求められる「協調」、「自粛」そして「思いやり」。日本人の誇らしい伝統に自信を持とう。



通常総会の議案に寄せられた会員のみなさんからの意見

2020年度通常総会は、コロナ禍の影響で会員の皆様にご出席を戴くことが困難となり心ならずも委任状の提出をお願いするという嘗て例を見ない総会となりました。

そのような状況にも拘わらず、会員の皆様は事情をご理解下さり、53名中34名の方が委任状を提出してくださいまして、6月20日の総会は成立条件を満たして開催されました。

また、各議案に対するご意見を文書で提出して戴きましたが、返事を寄せて下さったすべての方が各議案に賛成の意思表示をして下さいました。ご協力に感謝申し上げます。

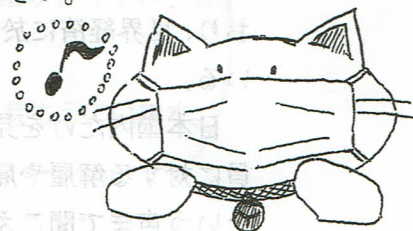
なお、皆様から寄せられたご意見は次のような内容でした。

- * どんぐり工房、だんらん、他の活動を着実に進めておられることにつき理事や職員の皆様のご努力に敬意を表します。皆様がこの一年も健康に過ごされますよう、有意義で楽しい事業活動を続けられますようお祈りいたします。

マスク有難うございました。早速使わせていただきます。



- * どんぐりには、年に数回しか行っておりませんが会報は毎月送って下さい。お願いします。



- * 運営に関わるスタッフの皆様に感謝申し上げます。素敵なマスクを戴きまして有難うございました。

- * 現行事業を継続して足固めをする意見に賛意を表明します。利用者も様々な苦勞をしているしコロナ問題などで運営が大変な部分もあると思いますが、障がい者の居場所としてのための継続をお願いします。

- * 役員・職員の方々のご苦勞に感謝申し上げます。「どんぐり工房」「だんらん」の運営には大変なご心勞があらうと推察致します。どうか宜しくお願い致します。

また、「どんぐり工房マスク」を有難うございました。

- * 宜しくお願い致します。

- * マスク有難うございます。大切に使わせていただきます。



*マスク同封戴きまして有難うございました。「どんぐり」の皆様に宜しくお伝えくださいませ。

*誠実なご活動有難うございます。

どんぐり工房、だんらんの皆様お元気ですか？伺えずお役に立てず失礼しています。
手作りマスクとても助かりました。ありがとうございました。
これからもよろしくお願い致します。

*私も6年前に、指定難病「封入体筋炎」と認定され要介護1で下志津病院の
主治医のもと訪問療養中です。不治進行性 原因不明です。
全国1000人未満 極少疾病です。なってみてみなさんがやってこられたことに
先人としての尊敬をもっています。みなさんの元気が私の元気につながります。
よろしくご指導下さい。西さんによろしく。

*この大変な時期に私達にまで手作りマスクをいただきありがとうございます。
このコロナが完全に終息するまでまだまだ時間がかかるでしょうが
皆様お体大切にお元気にお過ごし下さいます様に祈っています。

*ごぶさたしています。かわいいマスクが届いてびっくりです。
皆様こんな状況の中でもがんばっているんだと感激です。そして、とても
うれしかったです。マスクは早速買い物に出かける時に使わせてもらいました。
使い心地 抜群でした。本当にありがとうございました。外出の時は
いつもお供にします。一日も早くお会いできる日を楽しみにしています。
皆様ご自愛下さい。まずはお礼まで。

*マスクを有難うございます。布代をお支払いしなければいけませんね。

*マスク有難うございます。皆さん頑張っておられますね。嬉しく思っています。

*マスク有難うございます。大切に使います。

*ご苦労様です。

温かな激励のご意見有難うございました。役員・職員はこれを糧に力を尽くして参ります。
この1年もご協力を宜しくお願い致します。 (事務局)



詩

読者からの手紙 (投稿)

「間 違 い」

とも作

あ やってしまった

間違えてしまった



そんなことがあった時

とりあえず深呼吸する

どうしようか と冷静に考えるために

深呼吸は本当に助かる



それで だいたい

なんとかなるものだから

ともさん こんにちは前号の

「今」を読みました。私は今を生きるのが苦手です。私の心はつつい過去と

未来へ出かけてしまいます。過ぎた

ことで悲しくなったり腹を立てたり未

来のことで迷ったり困ったりそれで

「今」を生きる練習をしています。

一つのことを丁寧に行う、それが

一生懸命「尊い時間踏みしめていきること」
ことでしょう。

本紙に掲載されている、ともさんの『詩』を通じて読者とのこころの交流が芽生えています。

エッセイーおたまじゃくしの呟きー

理事 伊佐 勉

クラスター、ソーシャルデイスタンス、ロックダウン、サイトカインストーム…皆さんは意味が解りますか？また、「新型コロナウイルス」と言いますが次にまたコロナ系のウイルスが流行ったら、『新々型』『最新型』？そのまた次のことを考えたら一晩中眠れなくなりそうです。ところでcovid-19というウイルス名は広まりませんね。

コロナは軽いという人もいれば怖いという人も居ます。致死率が高いのか低いのかもわかりません。

「緊急事態」より、「非常事態」の方がしっくりきます。免疫力があれば発症しないのかと思えば免疫力が強すぎると重症化しやすいらしく、わからないことだらけです。

今年度は「地域福祉計画」はじめ、高齢者や障がい者の福祉計画の見直しの年です。人との距離を意識しなければならない「新しい生活様式」の中で「前向きな変化」を求められるのかも知れません。